

フェミニストカウンセリングで 女性の悩みを読み解く！研修会

2013 7/20(土)・21(日)

かわき た よしえ
講師 **川喜田 好恵 先生**

(日本フェミニストカウンセラー協会代表理事)

1948年 大阪府生まれ
1970年 神戸女学院大学卒業。財団職員、JICE 人間関係
訓練トレーナーなどを経て
1980年 クレアモント神戸大学院修士課程卒業、京都いのち
の電話主事、大阪府立婦人会館カウンセラーなど
を経て
現在 大阪府立女性総合センター（ドーンセンター）カウンセラー、大阪女学院短期
大学講師、SMILE 生涯教育研究所スタッフ
専攻分野 教育学、カウンセリング、女性学



フェミニストカウンセリングとは、女性の立場にたち、ジェンダー問題の視点
をもった、女性による女性のためのカウンセリングです。

ジェンダーの視点を持って話を聴くカウンセラーでなければ、クライアント
の口から本当の苦しみが語られる事もなく、表面の問題の対処だけで終わってしまう
ことも起こります。

「主人が…」「息子は長男なので…」「嫁の実家の方が…」などの言葉を耳にすると、
適切なタイミングをとらえて別の言葉があることを伝え、その理由も説明します。そ
の言葉の背景が、その女性の悩みと深くかかわっていることを知ってもらい良い機会
だからです。言葉は感情を形成し、現実を構成します。フェミニストカウンセリング
は、現実を変えていくための方法でもあるのです。

※「矯風会婦人新報」より抜粋

沖縄県キリスト教センターぎのわんセミナーハウス

FAX 897-6963

研修会日程及び内容

7/20
(土)

対 象：相談員・一般 (14:00~17:00)
14:00 開講式 矯風会の働き及び研修会趣旨
14:20 講演 「フェミニストカウンセリングとは」
講師：川喜田 好恵 先生

7/21
(日)

対 象：相談員 (10:00~16:00)
10:00 演習・グループワーク
相談事例をフェミニストカウンセリングの視点で読む
13:00 講義・演習「エンパワメントの実際」
助言・指導：川喜田 好恵 先生

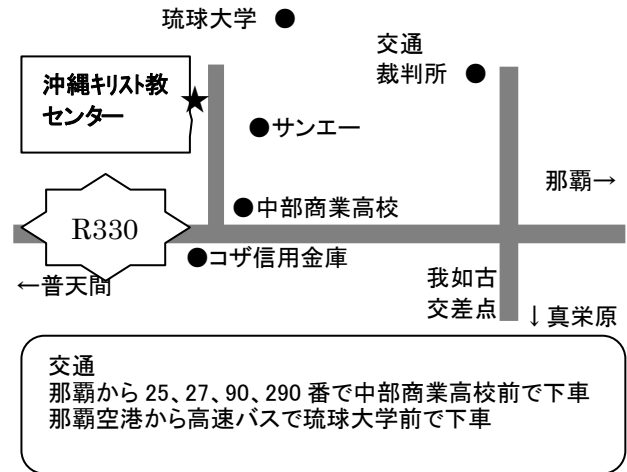
主催：日本キリスト教婦人矯風会
共催：しののめケアハウス運営委員会
協賛：沖縄県女性相談員「ききの会」
対象：沖縄県内女性相談員・
しののめケアハウス委員
矯風会読谷グループ会員・
DV等の被害者及び子どもの保護
自立支援活動に参加を希望

定員：60名 (定員に達し次第締め切ります)

場所：沖縄キリスト教センター研修室

参加費：3,000円 (※初日のみの参加の方は1,000円とする) ・当日集金します。

お問い合わせ先：098-898-4361 (交通・宿泊等相談可)
(沖縄キリスト教センターぎのわんセミナーハウス)



・駐車場有

お申込み方法：FAX (897-6963) か E-mail (oki-gsh@nirai.ne.jp) にて。

団体名				
連絡先	TEL	E-mail :		
参加者	氏名	○で囲んで下さい	弁当注文	備考
		一般 相談員		
		一般 相談員		
		一般 相談員		